



# 各学年の様子をお伝えします

1学年

## 人権週間の取組を終えて

1年生は中教研学力調査や期末評価が終わって、2学期の学習や行事で頑張ったことを振り返りながら、日々落ち着いて授業に取り組んでいます。先日、人権週間で全校道德が行われました。8つの作文から同じものを選んだグループで「問題に思っていること」「大切にしたいと思っていること」を話し合いました。その後、グループのメンバーを変え、考えを伝え合いました。友達の話をしっかり聞いて考えを受け止めようとする様子や他のグループで堂々と自分の考えや友達から学んだことを伝える様子を見て、「ふなはし学び合いスタイル」が徐々に子供たちに定着し、力になっていることを実感しました。

これからも、子供たちが今回学んだように、仲間を思いやりながら、自分らしさをのびのびと表現し合える学年を目指して、生徒も教職員も頑張りたいと思います。

### 【生徒の意見】 他者や自分の人権を尊重するとは?

- ・生まれや障害によって差別せず、様々な個性を認め合うこと
- ・比べずに、一人一人を大切にし、思いやること
- ・みな一つの命
- ・自分に厳しく他の人に優しい自分になること
- ・自分が苦しいと思ったら誰かを頼ることも大切
- ・自分の言葉に責任をもつこと



2学年

## 人権週間を通して学んだこと

12月10日の「人権デー」に合わせて、全国中学生人権作文コンテストの優秀作品を読み、5日（金）の道徳の時間に互いの考えを伝え合いました。今後の生活において互いの人権を守るためにどうすべきか考えることができました。

### 【生徒の考え方】 他者の人権を尊重するとは?

- ・相手の個性を笑ったり、からかったりせず、思いやりをもって接する。
- ・自分がされたらどう思うか考えて発言したり、行動したりする。
- ・人を見た目で判断しないこと、障害のある人や体が不自由な人を差別しないこと。
- ・想像力をもち、自分の言葉や行動に責任をもつこと。

### 自分の人権を尊重するとは?

- ・他人と比較せず、自分らしく生きること。
- ・自分の思いや、やりたいことを自由に表現できること。
- ・その場の空気に流されず、自分の考えや意見をもつこと。



3学年

## ～発気用意(はつきようい)～

早いもので、今年もあとわずかとなりました。進級、修学旅行、創校記念式、定期考查、県選・北信越大会、体育大会、学習発表会・合唱コンクール等のたくさんの行事があり、そこでたくさんのこと学び、成功し、感動し、反省もしました。今はこうした経験を生かして自分の進路について着実に準備しているものと思います。年が明ければ入試はもうすぐ目の前です。今こそ、今こそ踏ん張るときです。

「発気用意」は「気を盛んに全力で戦う」意の「発気揚々」が語源ですが、よく耳にする「はつけよい、のこった」は、行司が土俵上で動かなくなった力士に「早く動いて戦いなさい」と促す言葉ですが、3年生にはそんな人はいませんよね。

### 【生徒のつぶやき】

- ・期末評価が終わってもテストが続いて3年は忙しい。
- ・今年の冬休みは（受験勉強で）楽しくないな。
- ・冬休み中はずっと塾があつて受験対策の勉強です。
- ・先月の入試説明会では理解が追いつかなかった。
- ・バレーのテストは練習ではうまくできたのに本番で失敗した、悔しい。
- ・到達確認テスト、難しくて時間が足りない！



【目標に向かって好スタートを】

舟橋村にお住まいの皆様へ

いつも学校だよりを読んでいただき、ありがとうございます。舟橋中学校では、保護者の方々や地域の皆様と一緒に子どもの学びを支えていきたいと考えております。今後とも学校だよりをご一読いただき、ご意見ご要望などを寄せください。